

平成 28 年流山市教育委員会議第 12 回定例会会議録

- 1 日 時 平成 28 年 12 月 22 日 (木曜日)  
開会 午前 10 時 00 分  
閉会 午前 10 時 50 分
- 2 場 所 流山市役所 第 1 委員会室
- 3 出席委員 委 員 長 井上 菊夫  
委員長職務代理者 杉浦 明  
委 員 浅井 真由美  
委 員 宮田 義則  
教 育 長 後田 博美
- 4 欠席委員 なし
- 5 傍聴者 なし
- 6 出席職員 学校教育部長 小澤 豊  
生涯学習部長 戸部 孝彰  
生涯学習部次長兼生涯学習課長 玉田 雅則  
教育総務課長 長橋 祐之  
学校教育課長 山口 謙  
指導課長 佐藤 智子  
スポーツ振興課長 金子 邦晃  
公民館長 中西 直人  
図書・博物館長 小栗 信一郎
- 7 事務局職員 教育総務課長補佐兼庶務係長 大作 正巳  
教育総務課庶務係主査 矢代 薫
- 8 議案等  
議案第 46 号 流山市情報公開条例に基づく異議申し立てに対する決定について

## 9 議事の内容

(開会 午前10時00分)

井上委員長

ただいまから、平成28年流山市教育委員会議第12回定例会を開会します。

まず、平成28年流山市教育委員会議第11回定例会の会議録をお配りしておりますが、御意見、御指摘がございますか。

(特になし との声あり)

井上委員長

特になしということですので、承認することにいたします。

それでは、教育長報告をお願いします。

後田教育長

それでは、11月の教育委員会議以降について、ご報告させていただきます。

① 11/18(金) 流山小学校で、流山市教育委員会指定の公開研究会が開催されました。算数科を研究教科にして取り組みました。特に、児童の分かる喜びや楽しさを実感する授業づくりを目指し、学習過程の工夫に取り組んでいたことは、若い教職員の指導力向上や人材育成にも繋がると思いました。参加者が多かったので、各学校にも広まれば良いと思っています。

② 11/18(金) 平成28年度防犯ポスター表彰式が、市役所で開催されました。これは、千葉県安全で安心なまちづくり旬間の一環として、千葉県警察と千葉県防犯協会が主催しているもので、小学校5、6年生、中学校1年から3年生までの15名が優秀作品に選ばれ、流山市長賞、流山警察署長賞の表彰が行われました。入賞作品は非常に素晴らしく、今後さまざまところに掲示されるものと思います。

③ 11/24 第4回定例議会が開催され、12/14に閉会しました。一般質問のうち、教育委員会に関する質問の概要についてご報告します。

1. つくばエクスプレス開通に伴う局所的な児童・生徒数急増への対応について。
2. 生涯学習における官学連携のあり方について。
3. 子育てのまち流山を実感していただく施策について、幼児教育支援センター附属幼稚園の定員割れについて。
4. 公民館や図書館等の学習の場が大変不足していることについて。
5. 南部地域における子育て環境の課題で、南流山小学校区にあすなろ学童

クラブの現状と今後の課題について。

6. 小中学校におけるスマートフォン等の利用制限について。

7. 公立中学校生徒の高校受験における進路指導のあり方について。

8. 学校の増設問題と児童・生徒の健全な成長について。

9. 就学援助制度について。

10. 教育行政について、学校図書館司書の配置の効果と拡充、不登校の実態と対策、いじめの実態と対策、学校支援地域本部の状況と拡充の見通しについて。

11. 学童クラブの質を担保するためのガイドライン策定について。

12. 姉妹都市・友好都市のスポーツ交流について。

13. おおたかの森小中学校の校舎増設について。

などがありました。今、申しあげましたとおり、児童生徒数が増えている中で、教室の不足、あるいはそれに伴う学童クラブの拡充などに関する質問が多くありました。詳細については、ホームページをご覧くださいと思います。

④ 平成28年度千葉県学校歯科保健優良校表彰において、長崎小学校が最優秀賞に、西初石中学校が優秀賞、八木北小学校、東深井小学校、西深井小学校の3校が奨励賞に選ばれました。なお、長崎小学校は、第55回全国学校歯科保健優良校表彰で、奨励賞に選ばれました。

⑤ 11/26（土）流山市青少年健全育成会議が主催する、平成28年度流山市青少年健全育成推進大会が、生涯学習センターホールで開催され、18名の功労者、22名の運動啓発標語、11名のポスターの入選者が表彰されました。アトラクションに出場した南流山中学校の吹奏楽部の演奏は、とても好評でした。

⑥ 11/19（土）、20日（日）流山市生涯学習センターで、市内小中学校図画工作展がありましたが、後ほど担当課から詳しく報告していただきたいと思えます。

⑦ 12/3（土）流山市青少年社会環境浄化事業（青少年ふれあい運動）の全体をつどいが、流山市文化会館で開催されました。今回は、店舗利用調査の報告を、地区を代表して東部地区、八木地区が発表されました。621名の方に参加していただき、コンビニなどの利用の状況や課題について報告が行われました。地区にもよるかもしれませんが、万引き状況の中で55%が大人だということにとっても衝撃を受けました。それから小学生が16%、中学生が11%と、流山市の場合は学年が上がっていくに従って少ないのですが、これが今の現状かなと思いました。またPTAの方々、地域の防犯パトロールの方々、そして学

警連等さまざまなご協力をいただきながら流山市の健全な生活をサポートできたらと思っております。以上です。

井上委員長

ただいまの教育長報告に対しまして、質疑、意見等がありましたらお願いします。

杉浦委員長職務代理者

新聞報道によると、12月の議会で、学校を造るということを市長が答弁したということですが、そのことについて、現在どのようになっているのか教えていただきたいのですが。

後田教育長

9月の議会で、おおたかの森小中学校を開校したばかりなのに、現状として児童生徒数が増えており、教室が足りないとの情報が伝わってきているが、推計値を見誤ったのではないかと、という質問と、おおたかの森小中学校のエアコンの設置についての質問がありました。推計については、見誤ったというよりも、仕組みの関係があります。文部科学省からの補助金は、就学前までの3年分を含めて提出した人数で決まり、その規模で学校を造っていきます。ただ、開校するまでには3年程度の期間がかかるため、学校の規模は、開校の時点から3年遡った人数に基づいたものとなりますので、増えていく地域は教室が足りなくなってくる可能性があります。では4～6年先のことまで見越して造ればいいのかというと、そのところについての補助はしないということになっていますので、限定された人数での想定になります。今までは、そういった想定値でも、卒業の数と入学の数がだいたい同じだったので大抵足りていたのですが、現在は、卒業の数よりも入学の数がどんどん増えている状況なので、足りなくなったということです。そういうことで、市は、推計値というか想定値がなかなか合致しなかったということと、今後やはり新設校をもう1つ造らなければならないのではないか、と考えております。

12月の議会でも同じような推計値の質問が出て、同じ答弁をしたのですが、どこの場所に、どのような規模・内容で造っていくかということは、全く未定です。未定と言っても、おおたかの森小中が増えている訳ですから、その近辺のエリアに土地を求めて造っていくことになるでしょう。ただ非常にタイトなスケジュールで組んでいかなければならないのは事実です。来年度からおおたかの森小中学校は増築をしますが、それでも足りないということになれば、そこで児童数がいっぱいになる前に、新設校を造っていかなければならない、という状況です。

杉浦委員長職務代理者

この前までの教育委員会議での話だと、増築で対応していくのかという感じでしたが、議会を含んでこの1ヶ月の間に教育委員会と市長部局とのすり合わせというか話し合いが当然あったということですか。

後田教育長

先ほども申し上げたとおり、今まで3年間の推計値、つまり、既に生まれている子どもたちは住民基本台帳に記載されているので数字としてカウントできますが、新しく転入してくる人は分かりません。その部分を出現率として加えていくと、教室が足りなくなることが分かってきています。今後はその推計値も、その算定値をさまざまな形で情報提供していかなければならないだろうと思っています。教室が不足すると分かっている場合は、その対応に取り組んでなければ、あふれた時に子どもたちはどこに入学すればいいのかということになりますので、対応できるように考えています。こうしたことは、教育委員会だけではなく、市長部局と協議をして、対応していくこととなっております。

杉浦委員長職務代理者

詳細は未定、ということですか。

後田教育長

例えば土地の問題や、通学区域の範囲、新しい学校ができた場合はその学区の問題など、さまざまな問題があります。市が土地を所有している場所であれば、ここに設置しますと言えますが、あの地域にまとまった土地を所有していませんので、土地を購入するか、借りるかする必要があります。苦慮しているのは事実ですが、そうしなければ子どもたちがあふれてしまうという現状がありますので、そういう方向に進めなければならないと思っています。議会での答弁を短くして話をしているのですが、今、決定しているのは新設校をもう1つ造るということだけです。

井上委員長

生徒数が増えたらそれに対応しなければなりませんので、あふれてしまったり、物理的にぎゅうぎゅう詰めになったりすることがないように、いろいろとご苦労だとは思いますが、対応していただきたいと思います。

後田教育長

これまでプレハブで対応するなどいろいろしてきましたが、プレハブにしても設計・建設に1年半～2年ほどかかるので2年前から動き出さなくてはなりません。新設校に至っては、仮に土地があるとしても基本設計・実施設計・施工に3年の時間が必要です。ですから文科省の言っている3年というのは、そ

の部分を見越しての3年間だと私は思っています。つまり3年前に動き出せば、3年後に一応教室は足りる予定になっているわけです。ところが4年後、5年後となった時に、その時の数が建設した時よりもさらに増えていたら足りなくなります。教育委員会で言えることは、絶対に子どもたちが行ける場所がないということはないように、例えば校舎を増築するとか、新設校を造るとか何らかの形で対応していきます。今後、場所や大きさ等に関しては、精査をしながらやっていかなければならないと思っています。

井上委員長

ほかにご質問はありますか。

(特になし との声あり)

井上委員長

質問がないようですので、以上で教育長報告を終了いたします。

これより議事に入りますが、本日お配りした、議案第46号「流山市情報公開条例に基づく異議申し立てに対する決定について」については、個人に関する情報が含まれています。

よって、議案第46号につきましては、流山市教育委員会会議規則第13条第1項の規定により、非公開とし、本日の議事日程につきまして当該案件を同会議規則第10条第1項の規定により、各課等報告の後に繰り下げたいと思いますが、ご異議ありませんか。

(異議なし との声あり)

井上委員長

ご異議なしと認めます。

よって、議案第46号は非公開とし、各課等報告の後に審議します。

それでは各課等報告に入ります。指導課長お願いします。

指導課長

(図画・習字・読書感想文作品展について報告)

公民館長

(青少年ふれあい運動全体のつどい、市制50周年記念宝くじふるさとわくわく劇場、今後の事業について報告)

生涯学習課長

(青少年主張大会発表文集、後藤純男回顧展について報告)

<p>スポーツ振興課長</p> <p>図書・博物館長</p> <p>井上委員長</p> <p>井上委員長</p>	<p>(全日本学生選抜卓球選手権大会、女子日本リーグ J X-E N E O S サンプルワーズ対シャンソンの試合、今後の大会・イベント予定について報告)</p> <p>(図書館年報・博物館年報、流山市 5 0 年の歩み企画展について報告)</p> <p>以上の各課等報告への質疑、意見等がありましたらお願いします。</p> <p>(特になし との声あり)</p> <p>特にないようですので、各課等報告についての質疑を終了します。続きまして、先ほど非公開と決定した議案の議事に入ります。</p> <p>(傍聴人がいないため、退席者なしで審議開始)</p> <p>議案第 4 6 号「流山市情報公開条例に基づく異議申し立てに対する決定について」</p> <p>学校教育部長の説明後、審議に入り、原案どおり可決された。</p> <p>(主な質疑)</p> <p>(問) この会社は今回のプロポーザルに応募はしているのか。</p> <p>(答) 応募はしていない。</p> <p>(問) 1 度公開を断ったが、向こうから異議申し立てが来たので審査会を開き、こうなったということだが、結局、何が開示されたのか。</p> <p>(答) 開示されたのは会社名だけである。</p> <p>(問) これは決定ということか。</p> <p>(答) 流山市情報公開条例の審議会の中では、このような判断を下した、という文章だ。</p> <p>(問) 教育委員会議ではこの決定に対して意思表示をするためのものということか。</p> <p>(答) そういうこととなる。</p> <p>(問) 最初に開示請求があり、断った時には今回のように教育委員会議での決定は必要なかったのか。</p> <p>(答) その時は、提案書の写しを交付してくれとの請求だったので、教育総務課で決裁をとり、写しは出せないとの回答をした。</p> <p>(意) 市の規定に沿った対応をしっかりとお願いしたい。</p>
--	---

(答) 流山市行政不服及び情報公開・個人情報保護審査会に諮り、弁護士を含めて全て審査を受け、判断している。

(非公開案件終了)

井上委員長

以上をもって、本日の教育委員会議に付議された案件の審議は、終了いたしました。

その他協議する事項がありましたらお願いします。

(特になし との声あり)

井上委員長

それでは次回の教育委員会議について、事務局からお願いします。

教育総務課長

次回の教育委員会議は、1月26日 木曜日、午前10時からとしたいと思いますが、いかがでしょうか。

(次回の日程協議)

井上委員長

次回の教育委員会議は、1月26日 木曜日、午前10時から開催することとします。以上で、平成28年流山市教育委員会議第12回定例会を終了します。

(閉会 午前10時50分)